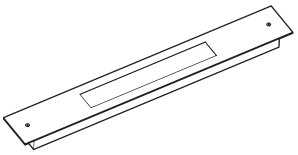
Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（LED Architectural Light）



品番 LGB50170LG1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（１～2ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

⊘	してはいけない内容です。
●	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない

火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●器具の取り外しは、販売店、工事店に依頼する

器具の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

禁止

●温度の高くなるものを器具の付近に置かない

火災の原因となることがあります。
◎器具の近くに温度の高くなるものを置かないでください。

●器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない

充電部露出による感電の原因となることがあります。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

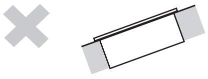
⚠ 警告

■取付面

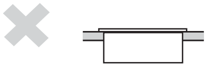
禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

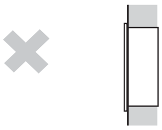
・傾斜した場所



・補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）

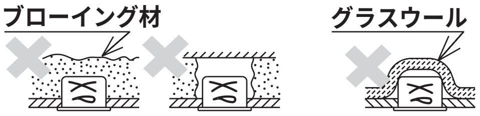


・壁面などの横向き



◎この器具は上向き、下向き取付可能です。

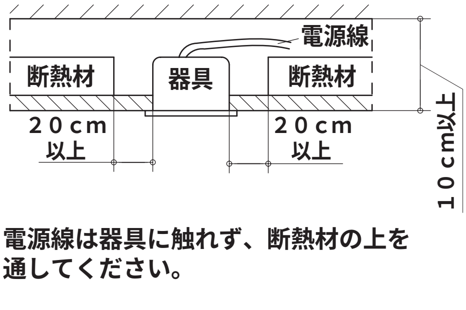
●住宅の断熱施工天井には取り付けない
火災のおそれがあります。



ブローイング施工不可　グラスウール施工不可

必ず守る

●住宅以外の断熱施工天井で使用する場合、下図のスペースを確保する
施工に不備があると、火災のおそれがあります。



・電源線は器具に触れず、断熱材の上を通してください。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。

●上向き取付の場合、結露水の溜まる場所で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する
指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。
◎ライトコントロールの注意事項については
ライトコントロールの説明書をご確認ください。
当社製適合ライトコントロール
・ライトコントロール（起動方式ＬＧ対応用）

■その他

禁止

●断熱材、防音材をかぶせて使用しない
火災のおそれがあります。

必ず守る

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

●温度の高くなるものの近くに取り付けない
火災の原因となることがあります。
◎ガス機器やその排気筒の近くに取り付けないで下さい。

必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

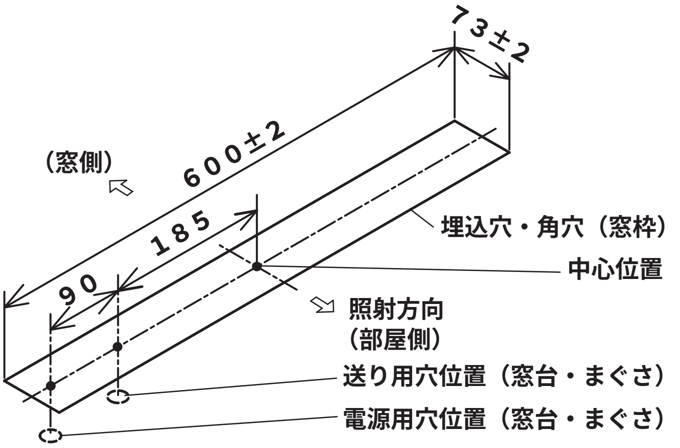
- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
  壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に
  電源を切ることができます。
- ＬＥＤ器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの
  最大負荷容量かつ接続可能台数まででご使用ください。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、
  スイッチ３個まででで、ご使用ください。
  （４個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切に
  しても器具が消灯しないことがあります。）
- ライトコントロールとの結線方法および注意事項は対応
  ライトコントロールの承認図などをご参照ください。

施工前の準備

埋込穴、電源穴位置寸法

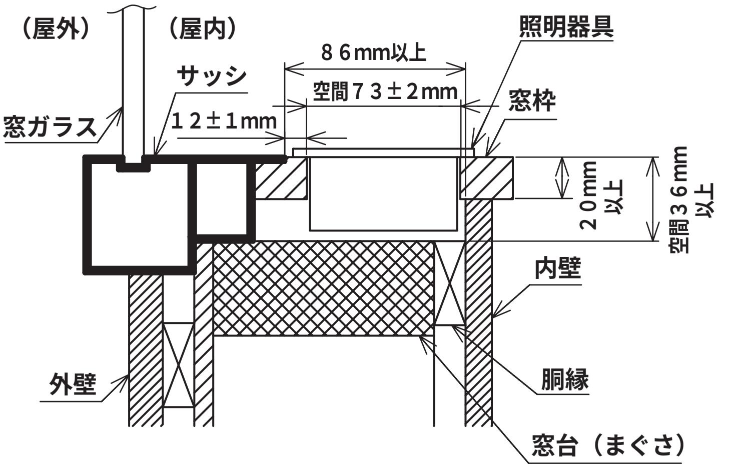
- 電源穴位置は取付方向
  及び照射方向によって
  異なります。

  図は上向き取付、
  手前照射の場合を
  示します。



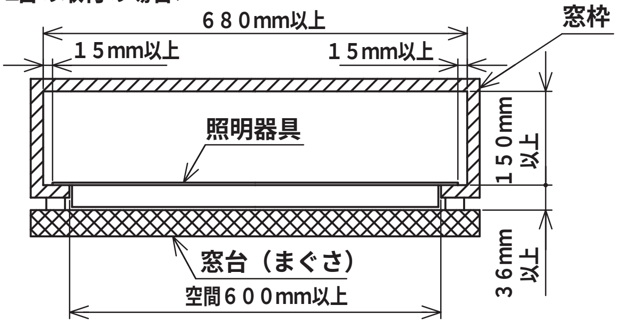
施工条件

窓枠縦断面図　絵は一部簡略しています。

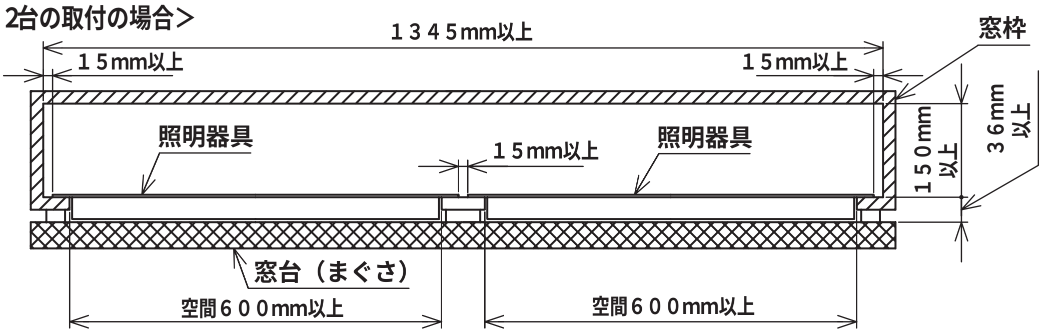


窓枠横断面図　絵は一部簡略しています。

＜1台の取付の場合＞



＜2台の取付の場合＞



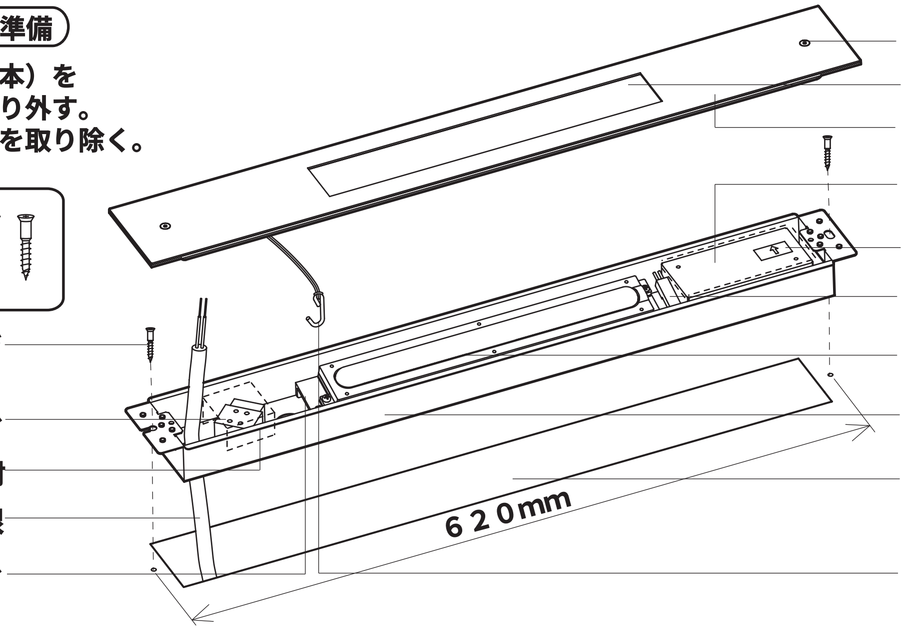
各部のなまえと付属部品　施工する前にまず付属部品をご確認ください

取り付け前のご準備

①枠取付ネジ（２本）を
　ゆるめて枠を取り外す。
②梱包材（２ケ）を取り除く。

付属部品

□木ネジ
（２本）



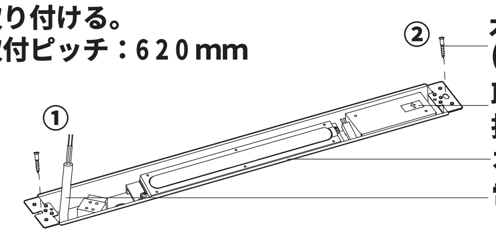
照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 埋込穴、電源穴位置を確認する

・埋込穴、電源穴位置の確認はＰ３「埋込穴、電源穴位置寸法」をご参照ください。

2 本体を取り付ける

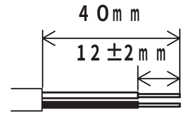
①電源線を本体内に引き込む。
②取付方向指示表示に従い、付属の木ネジ（２本）で取り付ける。
・取付ピッチ：６２０mm



※下向き取付の場合、本体を押さえながら取り付けしてください。器具変形のおそれがあります。

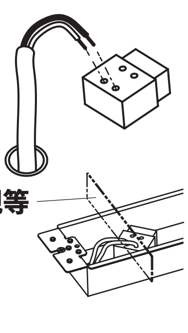
3 端子台に 電源線を接続する

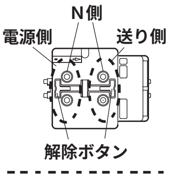
①電源線を下図のように加工する



適合電線：ＶＶＦケーブル
　　　　　φ1.6　2.0単線

②電源線を端子台に差し込み
　折り曲げる



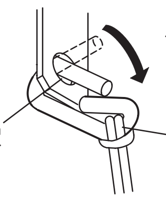


器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等で解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。

確認 電源線が枠に接触しないことを定規等で確認する

4 下向き取付の場合 仮吊金具を引掛ける

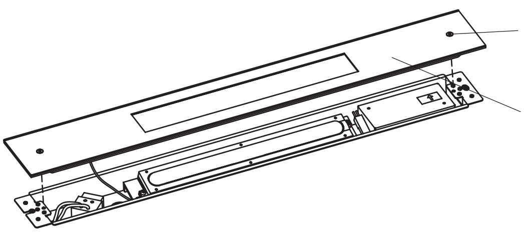
・取付台の仮吊り用穴に仮吊金具をしっかりと引掛けてください。



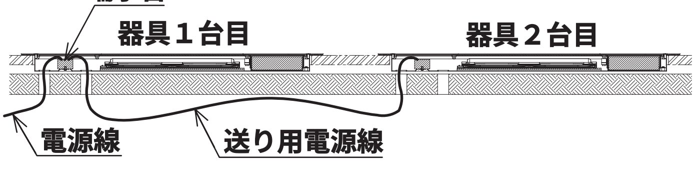
⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

5 枠取付ネジ（２本）で 枠を取り付ける

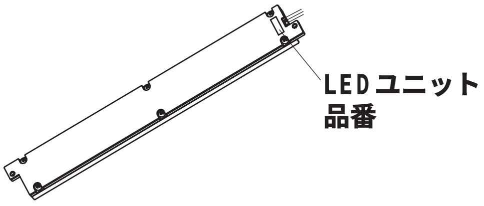


送り配線仕様について



LEDユニットの交換について　光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけ交換できます

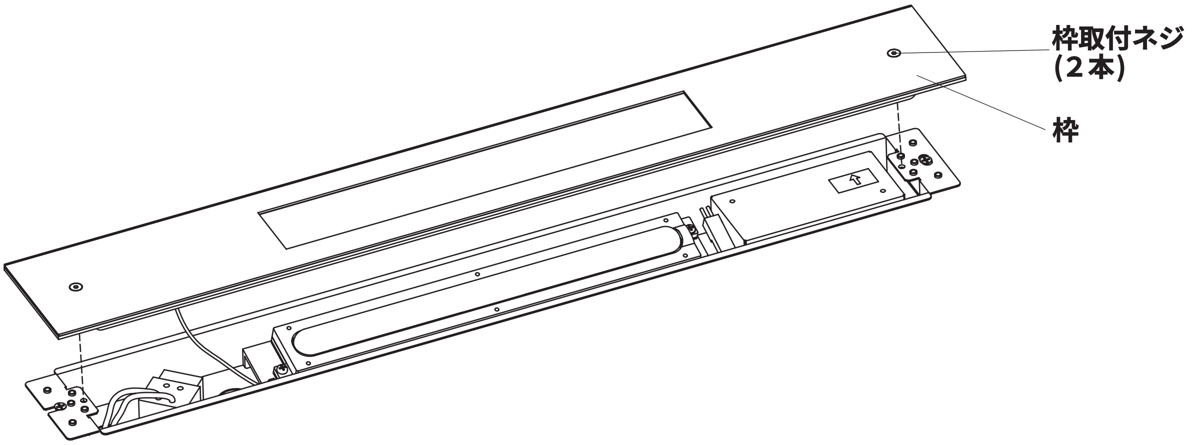
●LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
●交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。



交換方法　注）交換作業前に、必ず電源を切ってください。

枠取付ネジ（2本）をゆるめて

1 枠を取り外す



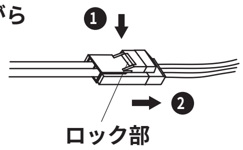
2 LEDユニットを交換する

①LEDユニットを固定している
ネジ（2本）を取り外す

②コネクタの接続を解除する

❶ ロック部を押しながら

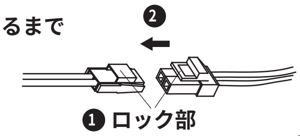
❷ 引き抜く



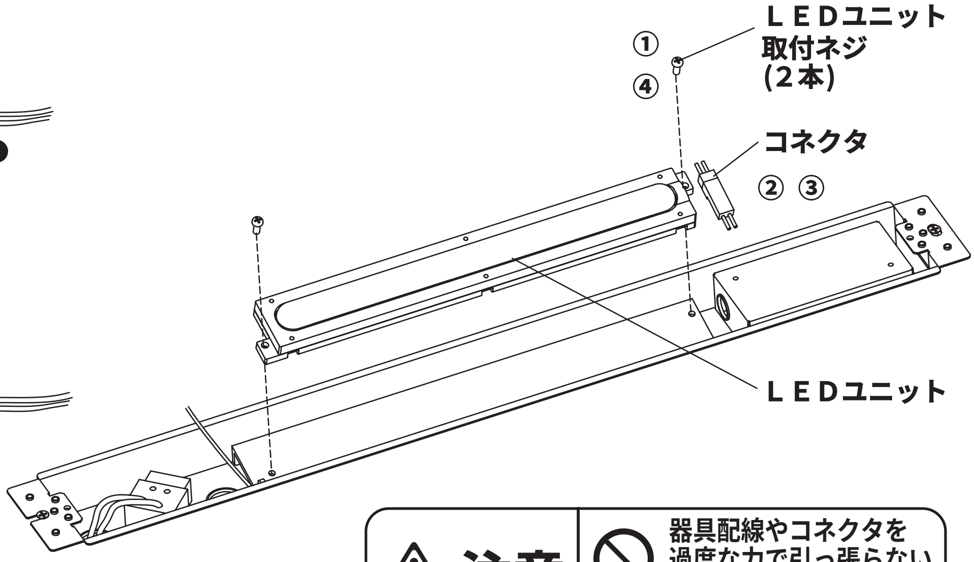
③交換用LEDユニットの
コネクタを接続する

❶ ロック部を合わせる

❷ カチッと音がするまで
差し込む



④交換用LEDユニットを
LEDユニット取付ネジ（2本）
にてしっかりと固定する



⚠注意	禁止	器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない 充電部露出による感電の原因となることがあります。

枠取付ネジ（2本）で

3 枠を取り付ける

☞ 4ページ
「照明器具を取り付ける 5 」参照

お手入れについて　電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。

●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【　器具自体の留意点　】

●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
●ライトコントロールと合わせて使用した場合、下記のような状態がありますが、異常ではありません。

スイッチ操作時：・同一商品または他のLED商品ごとで、点灯時に違いが出る場合があります。
・調光状態でスイッチをすばやく操作した場合、一旦100%点灯後調光する場合があります。
調 光 操 作 時 ：・明るさを暗めに調光させた場合、調光つまみを操作した時にちらつきが発生する場合があります。
・明るさを暗めに調光させた場合、LEDが点灯している器具と点灯していない器具が混在する場合があります。
・明るさを暗めに調光させた場合、LEDの発光色が多少変化する場合があります。

●ライトコントロールの調光つまみで消灯状態にさせた場合は、電力を約0.9W消費します。消灯させる場合は必ずスイッチで消灯させてください。

【　周　囲　の　影　響　】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

仕 様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz	8.0W	0.09A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　　話　（　　　）　ー
お買い上げ日　　　年　　月　　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●**製　品　名**　住宅用照明器具
●**品　　　番**　LGB50170LG1
●**故 障 の 状 況**　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・ＬＥＤ電源については３年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012-2013

LGB50170-T3A2　　N0512-021113